

久松知子 「Return 喜多方美術倶楽部の絵」

展覧会 11月3日(土) 10:00~16:00、4日(日) 10:00~20:00

会場：大和川酒蔵北方風土館天空回廊



《喜多方美術倶楽部の絵》(2014) 展示風景

喜多方美術倶楽部と大正浪漫展III

結成から 100 年 記念事業

展覧会「はみだし部品 山と海」(2014) 制作風景



滝沢達史 「Return カマクラ図工室 山と海」

展覧会 9月22日(土)~11月4日(日) 9:00~17:00

シンポジウム / 教育とは何ですか？

9月23日(日) 13:00~15:00

会場：蔵の里 イベント蔵

喜多方美術倶楽部と 大正浪漫展Ⅲ

結成から 100 年 **記念事業**

近年、喜多方では「漆の芸術祭」(2010-2012)や「喜多方・夢・アートプロジェクト」(2013-2016)といった、アーティストや学生がアートを通してまちの人々と交わりながら喜多方の新たな魅力や視点を発見する試みが実践されてきました。「喜多方美術倶楽部」に始まる芸術に寛容な喜多方の土壌は今に受け継がれ、現代のアーティストを受け入れています。

喜多方の文化に触れながら活動を続けてきた二人のアーティスト久松知子氏と滝沢達史氏を招聘し、これからの喜多方において芸術・文化が秘めている可能性を探ります。

Return 喜多方美術倶楽部の絵

展覧会 11月3日(土) 10:00~16:00、4日(日) 10:00~20:00

喜多方を訪れ、郷土の美術史や文化に取材した滞在制作を行ってきた若手作家の久松知子。今回は「漫画絵巻」に描かれた当時の画家たちの会津での旅に着目したリサーチをもとに新作の構想を練り、その成果を展示します。

会場：大和川酒蔵北方風土館天空回廊
観覧料：無料

展示内容

- [1] 《会津ストリートビュー feat. 森田恒友》
*《喜多方美術倶楽部の絵》(2014)より
*本作で久松が着目した森田恒友の作品《日本風景版画第2集 会津之部》(1917年)を、喜多方市美術館で展示いたします。
- [2] リサーチの成果報告、作品、ドローイングなど

Return カマクラ図工室 山と海

展覧会 9月22日(土)~11月4日(日) 9:00~17:00
(最終入館 16:30)

2014年、喜多方を皮切りに始まった“子どもが主体的に関わる旅”が今もカマクラ図工室で続けられています。これまでの歩みを振り返りながら、美術から広がる学びへの問いを投げかける展覧会とシンポジウムを開催します。

会場：蔵の里 イベント蔵
入場料：一般・大学生 400(350) 円、小・中・高生 200(150) 円
※美術館観覧券のご提示で()の料金にてご入場できます。

シンポジウム／教育とは何ですか？ 9月23日(日)

教育の良いところ、悪いところ、そもそも教育って何だろう？
子どもから教育者まで、幅広い意見が交換できる場を期待します。

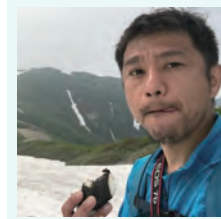
会場：蔵の里 イベント蔵 入場料：無料

- 1部 講演「はみ出し部品〜カマクラ図工室」13:00~14:00
登壇：高松智行(カマクラ図工室主宰)、滝沢達史(アーティスト)、他
- 2部 座談会「教育とは何ですか？」14:10~15:00
登壇：高松智行、滝沢達史、星久美子(子どもの居場所「れんが」副代表)、金澤文利(美術教師)



久松 知子

1991年三重県生まれ。山形県在住。画家。現在、東北芸術工科大学大学院博士課程在学中。「喜多方・夢・アートプロジェクト2013/アート暮らし」、「新・北方美術倶楽部〜喜多方で学ぶ北の魅力〜」に参加した他、チュートリアル「東北画は可能か?」としても喜多方で展覧会を開催(2015)。2015年第7回網谷幸二賞奨励賞、第18回岡本太郎現代芸術賞岡本敏子賞受賞。2018年大原美術館によるアーティストのレジデンスプログラム「ARKO2018」に招聘。

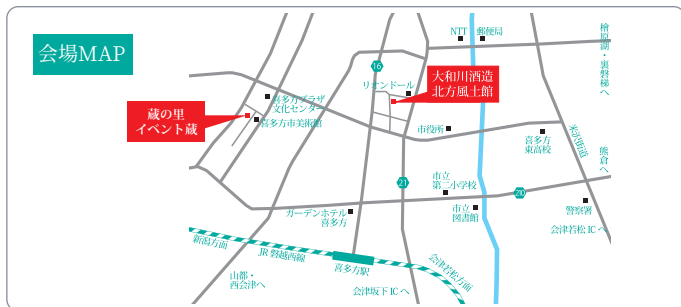


滝沢 達史

多摩美術大学油画専攻卒。東京都特別支援学校にて知的障害児への美術教育に従事した後、越後妻有トリエンナーレなど国内の芸術祭に参加。ひきこもり・不登校の子どもたちの活動(アーツ前橋)や、子どもの主体性に任せた表現活動(カマクラ図工室)などにも取り組んでいる。2018年4月に岡山県倉敷市真備町に子どもの学び場「ホハル」を開設。「喜多方・夢・アートプロジェクト2013/森ものがたり」では飯豊山登山を基にした映像作品「seou」を制作。

喜多方・夢・アートプロジェクト (2013~2016)

2013~2016年、喜多方市では、喜多方の魅力溢れる豊富な地域資源を活用しながら、地域の方々やアーティストとの交流による新しいまちづくり「喜多方・夢・アートプロジェクト」が進められました。日常の暮らしの中に、「アート」が持つ、新しい視点やおもしろい考え方を発見し、住んでいる人や訪れる人が、いつでもアートに触れることができる、「なんだかわからないけどワクワクするようなこと」を、アーティストと一緒に実践してきました。このアートプロジェクトを通して、喜多方で、たくさんの方が多様な方法で関わり、楽しみながら新たな暮らしや価値観を作り、対外的に発信していける魅力的な地域に発展していくことを目指した事業です。



喜多方市美術館 特別企画展 9月22日(土)~11月4日(日)

喜多方美術倶楽部と大正浪漫展Ⅲ 結成から 100 年 開催中!

〒966-0094 福島県喜多方市字押切 2-2
Tel.0241-23-0404 Fax.0241-23-0406
URL: <http://www.kcmofa.com/>

喜多方市美術館
KITAKATA CITY MUSEUM OF ART

